

好評のうちに終了いたしました。ご参加ありがとうございました。

## 血管炎セミナー3開催のご案内

一般社団法人 腎臓血管加齢医療研究機構

血管炎をもっと知ろう(ver.8)を副タイトルとし Web で血管炎セミナーを開催します。

全身血管でも特定の血管に好発する血管炎が発症する機序は未だ不明ですが、1 臓器の血管だけ、あるいは多臓器の血管に血管炎は起こります。血管豊富な腎臓に血管炎が起こっても、臨床兆候は乏しく、検査異常で見つけなければなりません。皮膚に起こる血管炎の所見は、血管炎発見のきっかけにもなります。皮膚の血管炎の所見は、若年者に起これば早期に気づくことができますが、高齢になると見落としがちになることもあります。また、高齢者に難聴が発生してもそれが血管炎の兆候と気づかないこともあります。お二人の先生に専門医でなくてもわかりやすい診断法をご教示いただきます。耳鼻科領域ではトピックであります ANCA 関連血管炎性中耳炎 (OMAAV) についてもわかりやすく講演して頂く予定です。

最後に国立感染症研究所におられた鈴木和男先生とともに血管炎の成立機序の一端を担う好中球の活性化について一緒に考えたいと思います。

案内：血管炎セミナー(血管炎をもっと知ろう ver.8)

専門でなくても血管炎を診断するために

期日：令和4年11月29日火曜日午後7時から8時半

司会：東北医科大学病院・腎臓内分泌内科・臨床教授 湯村和子

19：00 - 19：15 はじめに 血管炎早期発見の重要性 湯村和子

19：15 - 19：45 講演1, 皮膚からわかる血管炎

東北医科薬科大学・皮膚科 主任教授 川上民裕

19：45 - 20：15 講演2, 難聴・中耳炎は血管炎の始まりか？

自治医科大学附属さいたま医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授 吉田尚弘

20：15 - 20：30 終わりに 血管炎と好中球の活性化

千葉大学 災害医療学研究所 客員教授 鈴木和男